

(令和4年度第2次補正) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 鹿角市 (都道府県: 秋田県)
 本事業の担当部局名 総務部

事業メニュー		地域結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.2 結婚希望者の出会いの機会づくりを目的としたイベント・スキルアップセミナー						
個別事業名		鹿角市出会い応援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続				
実施期間		交付決定日 ~	令和6年3月31日	事業開始年度	H23 年度			
対象経費支出予定額 ※(注)1		1,817,002 円						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け ※(注)2		(地域における実情と課題及び本個別事業の位置付け) <地域における実情と課題> 令和3年2月策定の「第7次鹿角市総合計画」において、「結婚の希望が叶うよう応援します」を取組方針の一つに掲げ、「①男女の出会いの場の拡大」と「②結婚支援の充実」の2つの事業群で取り組むこととしている。具体的には、あきた結婚支援センターの登録料支援とサポーター報奨金の見直し継続によるマッチングサポート体制の確立、出会いイベントの創出とカップル成立の強化、また、結婚時の経済的負担の軽減と、県結婚応援パスポートの協力加盟店拡充などにより地域を挙げて新婚生活を祝福する環境づくりを進め、円滑な新生活のスタートと早期の生活定着を図ることとしている。 ※「サポーター報奨金」とは、結婚サポーター(結婚の希望をかなえるため手助けを必要とする方に、地域の相談役として県に登録し、お世話やアドバイスをする者)が支援した方が成婚に至った場合に報奨金(結婚サポーター:5万円、成婚者:5万円)を交付する市単費事業 <本個別事業の位置付け> 本個別事業は、結婚意欲の醸成と出会いイベントの創出、カップル成立の強化に位置付けられる。 (本個別事業における現状と課題) 市民アンケートなどで、結婚を望む独身男女の出会いの機会の創出とマッチングの充実への要望が多かったことから、市単独事業として婚活イベントを年一回実施してきた。しかし、結婚意欲を高めるノウハウ不足や婚活イベントにおける交流体験内容の希薄さも否めず、さらには、参加者に対しカップリングのアプローチ手法が不足しており、形式的なカップリングに留まり、その後の結婚等への発展に至らないケースがほとんどであった。また、参加者についてもやや地域内で固定化する傾向が見られることから、専門的知見を有する者による結婚意欲を高めるセミナーと婚活イベントの実施、併せて地域外からの参加者募集による、より多くの出会いの機会の創出が必要である。 (課題への対応) この課題に対応するため、婚活イベントの運営に知見を有する団体にイベント前後のセミナーと婚活イベントの企画運営を一貫して委託する。また、セミナー及びイベントには、本市にいる結婚サポーター(8名:令和5年1月時点)からも参加してもらうとともに、サポーター向けセミナーを開催することで、スキルアップを図る。						
		個別事業の内容 ※(注)3		番号	項目	内容	ステップアップ	KPI設定
		1	イベントの開催	婚活イベントは、出会い創出の機会を多く設けるため3回開催し、内容は、気軽に参加できるようにモノづくりなどを通して交流を深められるものとし、より相互理解ができる環境づくりを行う。イベント運営全般は、委託先の講師から進行していただき、進行状況により個別にアドバイスをを行うことで、より多くのカップリングの成立につなげる。経費にバス代を計上しているが、バスの中では、1対1のトークタイムなど参加者同士が交流を深めるとともに、あきた結婚支援センターへの登録誘導をはじめ、市単費事業等の紹介を行うことにより、他の結婚支援事業との有機的な連携を図る。なお、飲食費や体験料等の参加者に還元する費用(補助対象外)については、参加費を徴収し充当する(当計画には含まない)。男性の参加希望者が大勢いることから、女性参加者については、地域を限定することなく、近隣市町村および隣県からも募集することとしているが、さらにイベントを周知する地域を広げ、女性参加者のさらなる増加を図る。 【参加予定人数】スキルアップセミナー 140人(参加割合60%) 婚活イベント 140人(参加割合70%) フォローアップセミナー 140人(参加割合60%)	○	○		
2	イベント前後のセミナー開催	事前セミナーでは、異性とのコミュニケーションスキルの習得などを目的とし、事後セミナーではイベント参加者の状況を把握し、カップリングした方には交際へのアドバイスを、カップリングに至らなかった方には、その後の婚活に向けた相談対応及びアドバイスをを行い、結婚意欲の維持向上を図る。		○				
3	結婚サポータースキルアップセミナーの開催	イベントでは、結婚サポーター(8名:令和5年1月時点)から参加者の様子を観察し、必要に応じてアドバイスや支援をもらう。また、結婚サポーターを中心に、結婚支援に興味のある方を対象としたセミナーを開催し、サポーターのスキルアップを図るとともに、サポーター登録者数の増加につなげる。	○	○				

4	婚活の継続的支援	イベント参加者には、あきた結婚支援センターのパンフレットを活用し、マッチングシステムとメルマガ配信などの結婚支援の内容と合わせ、本市の入会登録料全額助成(市単費事業)を紹介することにより、あきた結婚支援センターへの登録誘導を進め、婚活を継続的に進められる環境づくりを行う。	○	○
5	他の結婚支援の取組との有機的連携	・イベント前後のスキルアップセミナー・フォローアップセミナーとの連携 ・結婚サポーターによるアドバイスや支援、自主企画イベントの開催 ・あきた結婚支援センターのマッチングシステムへの登録誘導(市単費事業:登録料全額助成)		○
【次年度以降に向けた事業の方向性】 これまで開催した婚活イベントの参加者アンケート(開催時期と場所、内容、周知方法など)の結果に基づき、より効果的な実施方法について検討し、次期イベントへ反映させる。結婚サポーターのスキルアップを図ることにより、サポーターによる婚活イベントの開催や継続的な婚活支援を行える体制を強化していく。				
【事業内容を検討する上で参考とした既存事業】				

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)4	KPI項目		単位	目標値	現状値
		男女の出会いの場の創出数(累計)	件	R7:30	R1:-
	市等の関与による成婚数(累計)	件	R7:25	R1:-	
参考指標 ※(注)5	項目		単位	直近の実績	
	合計特殊出生率			H25-H29:1.43	
	婚姻件数		件	R2:70	
	婚姻率			R2:2.4	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※(注)6	KPI項目		単位	目標値	現状値
	婚活イベント参加者数		人	98	R3:45
	婚活イベント募集定員数に対する参加者数の割合		%	70	R3:32
	あきた結婚支援センター会員登録数		人	60	R3年度末:50
	婚活イベント参加者の満足度		%	80	R4:-
	スキルアップセミナー参加者数		人	84	R3:43
	スキルアップセミナー募集定員数に対する参加者数の割合		%	60	R3:31
	合		%	50	R3:未実施
	スキルアップセミナーが参考となった参加者の割合		%	80	R4:-
	フォローアップセミナー参加者数		人	59	R3:7
	フォローアップセミナー募集定員数に対する参加者数の割合		%	60	R3:16
	フォローアップセミナーが参考となった参加者の割合		%	80	R4:-
	割合		%	50	R3:未実施
	結婚サポータースキルアップセミナー参加者数		人	8	R3:未実施
	結婚サポーター登録数		人	10	R4:8
イベントで引き合わせた成立者数		人	30	R3:26	
あきた結婚支援センターへの相談の結果、結婚に対する活動に前向きになった者の割合		%	100	R3:100	
ボランティアの支援を受けた者の満足度		%	50	R3:未実施	
他自治体との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)7	イベントの開催について、あきた結婚支援センターに情報を提供し、センターホームページへの掲載及び会員へのメルマガ配信を依頼する。				
民間事業者との連携・役割分担の考え方及び具体的方法 ※(注)8	イベントの開催について、あきた結婚支援センター会員団体および市内事業所を通して従業員に周知する。				